



2025年2月14日

各 位

A b a l a n c e 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 岡 田 竜 介
(コード番号：3856 東証スタンダード)
問 合 せ 先 : IR・経 営 企 画 副 室 長 内 田 晋
電 話 : 0 3 - 6 8 1 0 - 3 0 2 8 (代 表)

剰余金の配当（中間配当）見送りに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年12月31日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）の見送りについて決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2024年8月14日公表)	前期実績 (2024年6月期中間)
基 準 日	2024年12月31日	同左	2023年12月31日
1株当たり配当金	0円00銭	未定	3円00銭
配当金総額	—	—	52百万円
効力発生日	—	—	2024年3月29日
配当原資	—	—	利益剰余金

(参考) 普通株式1株当たりの年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	年 間
当期実績 (2025年3月期)	0円	未定	未定
前期実績 (2024年6月期)	3円	5円	8円

(注) 当期は、2025年2月21日開催の当社臨時株主総会において「定款一部変更の件」が承認されることを前提として、2025年3月期の9カ月決算としています。

2. 理由

当社は、将来の事業展開および経営体質の強化に必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当の継続と積極的な株主還元を基本方針としております。

当社グループは、世界的な再生可能エネルギー市場が成長する事業環境の下、太陽光パネル事業を成長ドライバーとして企業価値の向上に取り組んできています。

しかしながら、主力市場である米国政府の関税政策の不透明性及びグローバル展開に伴う戦略的投資などの要因から、利益水準が前年同期比で減少する結果となりました。

このような当社グループを取り巻く経営環境を慎重に検討を行った結果、誠に遺憾ながら当期の中間配当を無配とすることを決定いたしました。

なお、期末配当につきましては、当社の安定配当方針に基づき、今後の業績動向を見極めた上で判断させていただきます。当社グループは、2025年3月中にエチオピアのセル工場及び米国のパネル工場を竣工させることにより、引き続き事業規模の拡大及び収益性の改善を図り、業績の確保に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

以 上